

CSW62における NGO＋国連代表部 共催 サイドイベント

CSW62 政府代表団 NGO代表
JAWW(日本女性監視機構) 代表
浅野万里子

サイドイベントとは

- CSW期間中に国連本部で開催される、自主的イベント
- 各国政府国連代表部が国際機関やNGOと共催するもの
- 2009年(CSW53)以降、女性NGO（国際婦人年連絡会、国連NGO国内女性委員会、JAWW(日本女性監視機構)）が、国連日本政府代表部と共催してきた。



CSW62のサイドイベント

テーマ：

農山漁村地域の女性と少女のエンパワースメントにむけての活動 (Actions to Empower Rural Women and Girls)

日時：**2018年3月13日（火） pm 1:15-2:30**

会場：国連会議棟3階、Ex-Press Bar

背景

- 世界の人口の4分の1は農山漁村に住んでおり、世界の農業労働者の45%は女性である。女性は、食の安全保障と地域社会の維持・発展に大きな役割を果たしている。
- しかし、農山漁村の女性の置かれている環境は厳しく、経済的機会、ICT技術や教育、保健医療、決定参画などの権利の実施から遠く、性暴力にも脅かされている。
- 例え法制度上は男女平等な経済的、政治的権利が保障されていても、その実態を把握するための性別データも不十分である。

イベントの概要

- 先進国および途上国の事例から、ジェンダー平等と農村女性と少女のエンパワースメントを達成するための課題をあきらかにし、課題克服にむけての活動事例を共有する。
- 発表を通じて、農村女性のエンパワースメントのためにどのような活動が必要かを導き出す。
- 農村女性のエンパワースメントのためには、経済力をつけること、そのためのさまざまなしくみや女性の決定参画が重要であることを導き出す。

スピーカー

- **結城こずえ**

山形県天童市で果樹生産、ドライフルーツの加工・販売事業。
JAてんどうフレッシュミズ部会長「農業女子」プロジェクトメンバー

- **キヴァ・F・ムベンバ** (Mr. Kiva Mbemba)

JICAタンザニアコメ振興支援計画プロジェクトカウンターパート、
タンザニア農業省ウキリグル農業研修所教官

- **シャンタ・ラクシミ・シュレスタ** (Ms. Shanta Laxmi Shrestha)

ネパールBeyond Beijing Committee (BBC)代表、SDN代表

- **マルタ・オソリオ** (Ms. Martha Osorio) 国際連合食糧農業機関 (FAO) ジェンダーと農村開発官

モデレーター 織田由紀子 JAWW (日本女性監視機構) 副代表